

ロレアルグループ ロンジェビティサイエンス（長寿の科学）に基づく革新的な消費者向け肌解析技術「ロレアルセルバイオプリント」をCES 2025で発表

最先端科学を導入した、携帯可能なラボオンチップデバイス(※1)が、消費者が自身の肌老化の軌跡を理解し、個人のニーズに最適なスキンケアの洞察を得ることを可能に

日本ロレアル株式会社



世界最大の化粧品会社ロレアルグループは現地時間1月6日、米・ラスベガスで開催されたCES® 2025において、高度なプロテオミクス（人体におけるタンパク質組成が肌の老化に及ぼす影響に関する研究）を用いて、わずか5分でパーソナライズされた肌分析を提供する卓上型ハードウェアデバイス、**ロレアルセルバイオプリント**を発表しました。

ロレアルセルバイオプリントは、人体のメカニズムが肌の見た目にどのように影響するかを明らかにする画期的なアプローチである、ロレアルのロンジェビティ統合科学(Longevity Integrative Science™)と、韓国のスタートアップ企業NanoEnTekとの独占的パートナーシップによって実現しました。ロレアルセルバイオプリントは、数分で以下のパーソナライズ肌診断を提供します。

- **肌の生物学的年齢:** 肌はどのくらいの速さで老化しているのか？ ロレアルセルバイオプリントは肌の年齢を計算し、老化の兆候を遅らせるためのパーソナライズされたアドバイスを提供します。
- **成分への反応性:** 特定の有効成分は自分の肌に効果があるのか？ ロレアルセルバイオプリントは、レチノールなどの特定の主要成分に対する反応性を予測するのに役立ち、当て推量による選択を最小限に抑えます。
- **受け身のスキンケアから攻めのスキンケアへの転換:** 自分の肌はシミや毛穴が目立ちやすいタイプか？といった消費者の疑問に応える形で、ロレアルセルバイオプリントは、表面に現れ目に見えるようになる前の潜在的な肌トラブルの予測に役立ち、ユーザーの肌の美しさを守るための予防的な対策を講じることを可能にします。

ロレアルグループ副CEO兼リサーチ&イノベーションテクノロジー責任者のバーバラ・ラヴェルノは次のように述べています；

「ロレアルでは、最先端の研究と長年の美容に関する専門知識を掛け合わせ、常に美の未来を見据えています。肌は最大の器官であり、人類の健康にとって重要な要素です。ロレアルの一世紀にわたるスキンサイエンスにおけるリーダーシップと相まって、独自のマイクロ流体ラボオンチップ技術であるセルバイオプリントを発表できることを光栄に思います。このセルバイオプリントデバイスにより、私たちは特定のバイオマーカーを通じて肌に関するより深い洞察を得て、肌の美しさと長寿に積極的に取り組むことができます」

スキンケアにおけるパーソナライゼーションの向上を追求

2024年には1,250億ドル(※2)に達すると予測されている世界のスキンケア市場の成長は、一人ひとり異なる肌に関するより多くの情報と、より効果的な製品を求める消費者のニーズによって牽引されています。最近の米国における2,000人のスキンケアユーザーを対象とした調査(※3)によると、約80%が自分に合ったスキンケア製品を見つけために試行錯誤に頼らざるを得ないと回答し、自分の肌に適した洗顔料に出会えるまでに試したクレンザーの総数は平均で7種類と報告しています。

高度なバイオマーカー研究を用いて、ピンポイントの美容精度を

ロレアルのアドバンスリサーチチームの数十年にわたる知識の蓄積と革新の結果、長寿と健康な印象を与える肌を示すバイオマーカーが何かを初めて特定しました(※4)。今回のロレアルセルバイオプリントは、このロレアル独自の皮膚知識を応用したものです。

ロレアルセルバイオプリントデバイスは、NanoEnTekが有す100以上の特許技術の一部を活用し、ロレアルが特定した画期的なタンパク質バイオマーカーを5分以内に測定する、NanoEnTek独自のマイクロ流体ラボオンチップ技術も備えています。解析の手順は以下の通りシンプルで非侵襲的なプロセスです：

1. 顔用のテープを頬に貼り付けた後、バッファー溶液に入れます。
2. 溶液をロレアルセルバイオプリントカートリッジにセットし、分析のために機械に挿入します。
3. ロレアルセルバイオプリントがサンプルを処理している間に、スキンコネクトデバイスが顔の画像を複数撮影し、肌の悩みと加齢に関する簡単なアンケートに回答していただきます。

ロレアルセルバイオプリントは、2025年後半にロレアル傘下のブランドでアジア圏において試験的に導入される予定です。



※1：ラボオンチップ（Lab-on-a-chip）：マイクロ流体技術を用い、実験室レベルの分析を小型チップ上で行う技術。

※2：BMS T2024I

※3：OnePollがCeraVeと共同で実施。

※4：「臨床的な皮膚年齢と実年齢の皮膚年齢：351人の健康な女性における皮膚老化の差異の決定要因と角質層タンパク質マーカーの探求」（A. Foucher、S. Nouveau、V. Piffaut、S. Marque、L. Aguilar、N. Cavusoglu 著、Nature、2024年10月9日）

ロリアルグループについて

ロリアルは115年にわたり美容・化粧品業界のリーダーとして、世界の消費者の美への希求とニーズに応えることに専念してきました。当社のパーパス「世界をつき動かす美の創造」は、社会に対しても、環境に対しても、サステナブル、インクルーシブ、倫理的かつ寛大な形で美を通じて貢献してゆくという私たちの美への姿勢を包括的に表現するものです。37の国際ブランドを初めとする多様で幅広いブランドポートフォリオと、持続的発展と環境を守るための取り組みである「ロリアル・フォー・ザ・フューチャー」プログラムを通じ、美の無限の多様性を賛美し、世界のすべての人々に最高水準の品質、有効性、安全性、誠実さ、責任をお届けします。当社は、9万人を超える従業員を擁し、地理的にもバランスの取れた拠点展開と、すべての流通網（eコマース、マスマーケット、百貨店、薬局、美容室、ブランドおよび旅行小売）における販路を有しています。2023年のグループ売上高は411億8千万ユーロにのびます。世界11カ国に20の研究開発と研究開発拠点を置き、4,000人以上の科学者と6,500人を超えるデジタル人財を擁するロリアルは、美の未来を創造し、ビューティーテクノロジーを推進してゆくことを重要視しています。詳細については、以下をご参照ください。

<https://www.loreal.com/en/mediaroom>